

2020年10月23日

株式会社三菱UFJ銀行

神奈川県が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ}三毛 ^{かねつぐ}兼承、以下 当行）は、本日、神奈川県が発行する「神奈川県第1回5年公募公債（グリーンボンド）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、「神奈川県水防災戦略」における河川・海岸・砂防に関する新たな事業に充当されます。同県は2018年6月に、内閣府のSDGs未来都市および自治体SDGsモデル事業の両方に選定されています。また、2019年に発生した台風15号や19号などを受けて、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を踏まえた「かながわ気候非常事態宣言」を発信しており、気候変動によって発生する水害への具体的な適応策として「神奈川県水防災戦略」を策定しています。

なお、本債券は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、セカンド・パーティ・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2018^[1]」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン2020年度版^[2]」に適合していると認められています。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	神奈川県第1回5年公募公債（グリーンボンド）
年限	5年
発行額	50億円
発行日	2020年10月23日

^[1] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2018」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

^[2] 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン2020年度版」は以下をご参照ください。

<https://www.env.go.jp/press/107803.html>

以上